

議案第 75 号

令和 6 年度朝来市水道事業会計補正予算（第 3 号）について

令和 6 年度朝来市水道事業会計補正予算（第 3 号）を別冊のとおり定めるものとする。

令和 6 年 12 月 11 日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

令和 6 年度朝来市水道事業会計の収益的支出の現計予算額は、7 0 7, 1 5 4 千円ですが、営業費用を 1, 4 4 9 千円追加し、総額を 7 0 8, 6 0 3 千円とするものです。

補正の内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の追加をしようとするものです。

令和 6 年 度

水道事業会計補正予算書

( 第 3 号 )

兵 庫 県 朝 来 市

## 令和6年度朝来市水道事業会計補正予算書(第3号)

(総 則)

第1条 令和6年度朝来市水道事業会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(収益的支出の補正)

第2条 令和6年度朝来市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出			
第1款 水道事業費用	707,154 千円	1,449 千円	708,603 千円
第1項 営業費用	635,154 千円	1,449 千円	636,603 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第3条 予算第7条中「32,716千円」を「34,164千円」に改める。

令和6年12月11日提出

兵庫県朝来市長 藤 岡 勇

令和6年度 朝来市水道事業会計 補正予算実施計画

収益の支出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業 費 用			千円 707,154	千円 1,449	千円 708,603	
	1	営業費用	635,154	1,449	636,603	
		3 総 係 費	100,664	1,449	102,113	
合計			707,154	1,449	708,603	

令和6年度 水道事業会計 補正予算予定損益計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	530,024		
(2)	受託工事収益	1		
(3)	その他営業収益	<u>13,789</u>	543,814	
2	営業費用			
(1)	原配水及び給水費	168,668		
(2)	受託工事費	1		
(3)	総係費	96,339		
(4)	減価償却費	325,443		
(5)	資産減耗費用	23,501		
(6)	その他営業費用	<u>172</u>	<u>614,124</u>	
	営業損失			70,310
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	1,355		
(2)	他会計負担金	4,218		
(3)	長期前受金戻入	89,564		
(4)	資本費繰入収益	12,281		
(5)	雑収	<u>27,414</u>	134,832	
4	営業外費用			
(1)	支払利息	43,573		
(2)	雑支出	<u>831</u>	<u>44,404</u>	<u>90,428</u>
	経常利益			20,118
5	特別利益			
(1)	過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損失	1,364		
(2)	その他特別損失	<u>1</u>	<u>1,365</u>	<u>1,364</u>
7	予備費			
(1)	予備費	<u>2,727</u>	<u>2,727</u>	<u>2,727</u>
	当年度純利益			16,027
	前年度繰越利益剰余金			<u>100,000</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>116,027</u></u>

令和6年度 朝来市水道事業会計 補正予算予定貸借対照表  
(令和7年3月31日)

資 産 の 部

(単位:千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		184,255	
ロ 建 物	822,032		
減価償却累計額	<u>△ 417,319</u>		404,713
ハ 構 築 物	13,740,779		
減価償却累計額	<u>△ 8,434,160</u>		5,306,619
ニ 機 械 及 び 装 置	2,722,334		
減価償却累計額	<u>△ 2,216,514</u>		505,820
ホ 車 両 運 搬 具	4,460		
減価償却累計額	<u>△ 4,237</u>		223
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	13,762		
減価償却累計額	<u>△ 12,421</u>		1,341
ト 建 設 仮 勘 定			<u>333,821</u>
有形固定資産合計			6,736,792

(2) 無形固定資産

イ 水 利 権		11,508	
ロ ダ ム 使 用 権		407,989	
ハ 電 話 加 入 権		113	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,240</u>	
無形固定資産合計			<u>420,850</u>

固定資産合計 7,157,642

2 流動資産

(1) 現金預金

1,684,756

(2) 未収金

74,258

イ 貸倒引当金

△ 73,464 794

(3) 貯蔵品

7,359

流動資産合計

1,692,909

資産合計

8,850,551

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 建設改良企業債	2,057,071	
	固定負債合計		2,057,071
4	流動負債		
	(1) 未払金	141,528	
	(2) その他流動負債	563	
	(3) 企業債		
	イ 建設改良企業債	279,267	
	企業債合計	279,267	
	(4) 引当金		
	イ 賞与引当金	2,218	
	ロ 法定福利費引当金	393	
	引当金合計	2,611	
	流動負債合計		423,969

5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	4,928,612	
	収益化累計額	△ 3,051,600	
	繰延収益合計	1,877,012	
	負債合計		4,358,052

資 本 の 部

6	資本金		
	(1) 自己資本金	3,287,893	
	資本金合計		3,287,893

7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 国庫補助金	43,515	
	ロ 受贈財産評価額	42,774	
	ハ 工事負担金	19,186	
	ニ その他資本剰余金	43,579	
	資本剰余金合計	149,054	
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	43,005	
	ロ 建設改良積立金	891,155	
	ハ 利益積立金	5,365	
	ニ 当年度未処分利益剰余金	116,027	
	利益剰余金合計	1,055,552	
	剰余金合計		1,204,606
	資本合計		4,492,499
	負債資本合計		8,850,551

令和6年度 朝来市水道事業会計 補正予算予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	16,027
	減価償却費	325,443
	資産減耗費	23,501
	賞与等引当金の増減額 (△は減少)	△ 157
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,093
	長期前受金戻入	△ 89,564
	受取利息及び配当金	△ 1,355
	支払利息	43,573
	未収金の増減額 (△は増加)	11,224
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 3,739
	未払金の増減額 (△は減少)	<u>1,293</u>
	小計	327,339
	利息及び配当金の受取額	1,355
	利息の支払額	<u>△ 43,573</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	285,121
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出	△ 214,185
	国庫補助金による収入	<u>35,602</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 178,583
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	195,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 282,136</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 87,136
4	現金預金の増加額	19,402
5	現金預金の期首残額	<u>1,665,354</u>
6	現金預金の期末残高	<u><u>1,684,756</u></u>

補 正 予 算 説 明 書

収益の支出明細書

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
水道事業 費	営業費用		707,154	1,449	708,603			
		営業費用	635,154	1,449	636,603			
		総 係 費	100,664	1,449	102,113	給 料	682	
						職 員 手 当	422	期末手当 224 勤勉手当 198 計 422
						法 定 福 利 費	77	共済組合負担金
						退 職 手 当 組 合 負 担 金	100	退職手当組合負担金
						厚 生 費	1	職員互助会負担金
						賞 与 引 当 金 繰 入 額	141	賞与引当金繰入額
						法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	26	法定福利費引当金繰入額
		合 計			707,154	1,449	708,603	

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

(単位 千円)

区 分		一般職 (人)	給 与 費					法 定 福利費	合 計	備 考	
			報 酬	給 料	賃 金	職員手当	その他 の手当				計
補正後	損益勘定支弁職員	4 (1)		17,442		9,541	2,288	29,271	4,893	34,164	
	資本勘定支弁職員										
補正前	損益勘定支弁職員	4 (1)		16,760		8,978	2,188	27,926	4,790	32,716	
	資本勘定支弁職員										
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)		682		563	100	1,345	103	1,448	
	資本勘定支弁職員										

※( )は、暫定再任用短時間勤務職員の計を外数で記載

職員手当 の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	休日勤務 手 当
	補正後	120		324	204		1,800	
	補正前	120		324	204		1,800	
	比 較	0		0	0		0	

職員手当 の内訳	区 分	夜間勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別 勤務手当	期末勤勉 手 当
	補正後			600		6,493
	補正前			600		5,930
	比 較			0		563

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位 千円)

区 分		一般職 (人)	給 与 費					法 定 福利費	合 計	備 考	
			報 酬	給 料	賃 金	職員手当	その他 の手当				計
補正後	損益勘定支弁職員	4 (1)		17,442		9,541	2,288	29,271	4,893	34,164	
	資本勘定支弁職員										
補正前	損益勘定支弁職員	4 (1)		16,760		8,978	2,188	27,926	4,790	32,716	
	資本勘定支弁職員										
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)		682		563	100	1,345	103	1,448	
	資本勘定支弁職員										

※( )は、暫定再任用短時間勤務職員の計を外数で記載

職員手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	休日勤務手当
	補正後	120		324	204		1,800	
	補正前	120		324	204		1,800	
	比較	0		0	0		0	

職員手当の内訳	区分	夜間勤務手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別勤務手当	期末勤勉手当
	補正後			600		6,493
	補正前			600		5,930
	比較			0		563

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考
給料	682	給与改定に伴う増減分	682	初任給及び給料月額引き上げ(平均改定率3%)
		昇給に伴う増加分	0	
		その他の増減分	0	
職員手当	563	制度改正に伴う増減分	563	期末勤勉手当支給率の改定(0.1月増)と給与改定によるはね返し分(273千円)
		その他の増減分	0	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区分		一般行政職	技能労務職
補正後	平均給料月額(円)	306,525	/
	平均給与月額(円)	331,075	
	平均年齢(歳)	38.3	
補正前	平均給料月額(円)	292,900	/
	平均給与月額(円)	317,450	
	平均年齢(歳)	38.3	

イ 初任給

(単位 円)

区分	一般行政職	技能労務職	国の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	188,000	199,000	188,000	—
大学卒	213,600	—	220,000	—

オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	2.3 (1.2)	2.3 (1.2)	4.60 (2.4)	有	
補正前	2.25 (1.175)	2.25 (1.175)	4.50 (2.35)	有	
国の制度	2.3 (1.2)	2.3 (1.2)	4.60 (2.4)	有	

※( )は、暫定再任用短時間勤務職員の支給率